

暑

ま梅 になりま す雨 ところ が入い きます。 \mathcal{O} ま ク状い市の予 にナ 1) ル せ なるのの感染予 奏の実 V況 ス し 11 ベ が 染は か、 。そうなると、 **予弱** 学習なども 全に、 施 ル 識はもいた。 を 控えて 的 ま況荒 度 月 し 5 玉た す。 とうな に は ま L がしほ 続 随地抑たれ 上暑 け 分域制市ま てのが 可 11

るよう、 \mathcal{O} れ症 ため が 子 ば 防対策にめにも L 暑さの エ アコンな せを 気 ん続き 中 け緩 で 等 あてめ に もわいか を 取 ず 子せか り

暑

も外下通マ校でも、 したがかった。 たのこのこ ス 合では、 ええて クを おれて時 るし 夏期の高にとを受け すると しく なるおそ が着 届を 人と 、スクを外上離を確保に 離時をに マル成 ま 子 い外 と書か L 数 7 張用 気温・ を確っては、こ が夏ス ニュ 供 7 スし な n す L い何 す 、感染」 \mathcal{O} たち 温える 熱高の着り 7 ŋ が面 11 指 付 だる て ます。 距 アル」に ・湿度や具 いる É 導 多 れ中い か上 れてい 離を すよう 気用 があので を行うよう 湿市 できる場合 症 が 5 時 理 7 今後、 温 に に 確 の登下 で人と りリマ 解れ ス 9 ・ます。 • は、 弋 保 まクク度で登るコ科 まクク度で登るコ科 指 る ク L Ļ ほかを 登 を上 導 7

うこ

会

期

日

決定

動で 秋ウらの 会検開に イせ運 日 年 **期** は計催 延ル L に予: 1 計 0 画 月 月23日(集、今年 年 にするか^は で り、だが は 7 5 L 拡 新 11 (土)に、 型コロル た今年 大

を

け

ナ知度日

行運内

いうことと、 月初めに体育 すい都 都合な 行事と 半実施 あ ただ 3 2 行 で、前期とも で、前期とも で、前期とも で、前期とも でととしま。 日 4 日土曜日の開催し事との関係を考慮側延となった場合 きま 早がり とし るこ あま るご す L 日の開催とり開催とり . お知 記 家 のた。 ま で、 知らせいた、お母事ではなく、はなく、はなく、はなく、 た。さら 1 合 0 0後いり L たしまになく、2 期たか

食はな ず半 行 ります。 事 昼 2 ま 3 で 日 な \mathcal{O} 弁 運 当動

 Δ

ŋ

3

は会

の を

にのい 作 学校 活た 担今 動のだく 等 \mathcal{O} 生を は度 活行 様 てい 子 \mathcal{O} が直様 ま 近 子 意生ホ 写 れ欲担 \mathcal{O} を 真 子 閲 的任 Δ て 供たち くととも 覧 いま \mathcal{O} 更 西] し す。 新村 7

ますが、 ますが、 ますが、 ますが、 ますが、 ますが、 ますが、 ますが、 まずが、 まがい、 、 まがい、 もがい、 もがい、 もがい、 、 者数る ホでて年予一検あの定 6 す。 目 日現在に紹介されるせい。こまめば を 下 見 校 かにれ てホので り様 時 て $\overline{\bigcirc}$ の閲覧数は、 流稿を書い にてきている。 す あや子 内 刻い 電 Δ や各月の行事予子だけでなく、 電話がかか の年生の今日 のります。 したい 荒 もた ム話 容 ちゃく のが 尾] ま ところ閲 更 P 今日 L るようで 新 1 7 ときど 小学校. は、 さ لح 事予 \mathcal{O} 2 2 1 11 7 行 た 載 の下 れ 1 問 き 定 1 事 覧 せ 7